

温室効果ガス排出量 検証報告書

2025年6月19日

株式会社デジタルガレージ 御中

一般社団法人日本能率協会
地球温暖化対策センター
上級経営管理者 前田 雅彦



1. 検証の対象及び目的

株式会社デジタルガレージ（以下「事業者」という。）が作成した算定対象^{※1}における温室効果ガス（GHG）排出量算定結果「2024年度算定報告書」（以下「算定報告書」という。）に記載の2024年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）の以下のGHG排出量情報に関して、事業者は、一般社団法人日本能率協会地球温暖化対策センター（以下「当協会」という。）に対し、限定的保証を目的とした検証を依頼した。

1) スコープ1 GHG 排出量

算定対象における都市ガス、LPG、ガソリン、天然ガスの使用に伴って直接的に排出されるCO₂排出量

2) スコープ2 GHG 排出量

算定対象における電力、熱の使用に伴って間接的に排出されるCO₂排出量

検証の目的は、事業者のGHG排出量情報が算定方法^{※2}に従って、正確に測定、算出されているかについて、独立の立場から結論を表明することである。算定報告書を作成しGHG排出量情報を報告する責任は事業者にあり、当協会の責任は、独立の立場から算定報告書に記載されたGHG排出量情報に対する結論を表明することにある。

2. 検証手続き

当協会は、ISO14064-3:2019 (Greenhouse gases Part 3: Specification with guidance for the verification and validation of greenhouse gas statements)の要求事項に従ってGHG排出量情報の検証を実施し、以下の事項を実施した。

- 算定報告書に記載のGHG排出量を決定するために用いられた情報に関する算定方法、及び、関連資料の確認を事業者の本社訪問を含め実施
- 算定報告書の作成に関わる主な担当者へのインタビュー
- DG CAMP AKIYA Yokosuka CityへのWEB経由による算定担当者へのインタビューによる算定データ、データ収集手順確認
- GHG排出量情報の正確性を確認するためのサンプリングによる根拠となる資料の確認

3. 検証の結論

算定報告書に記載された2024年度のGHG排出量情報は、算定方法に従って、すべての重要な点において正確に測定、算出されていないと認められるような事項は発見されなかった。

スコープ	検証された温室効果ガス排出量 (t-CO ₂ e) ^{※5}
スコープ1 ^{※4}	43
スコープ2 ^{※3,4} (マーケット基準)	737
スコープ2 ^{※4} (ロケーション基準)	1,129

NOTE:

※1: 算定対象

- ・株式会社デジタルガレージ (2拠点)、及び、以下グループ会社 (17法人)
 - 株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー
 - 株式会社 DG ビジネステクノロジー (旧株式会社 DG コマース、旧ナビプラス株式会社、旧株式会社スクデット)
 - DG FutureTech India Private Limited
 - 株式会社 Crypto Garage
 - 株式会社 BI.Garage
 - 株式会社 DG コミュニケーションズ
 - 株式会社アカデミー・デュ・ヴァン
 - 株式会社エンゲージメントゲートウェイ
 - 株式会社 DG ベンチャーズ
 - 株式会社 DG Strategic Investment
 - 株式会社 DG インキュベーション
 - 株式会社 DK Gate
 - 株式会社 D2 Garage
 - 株式会社イーコンテクト
 - Digital Garage US, Inc.
 - Digital Garage Development, LLC.
 - Open Network Lab・ESG1号投資事業有限責任組合

※2: スコープ1,2の算定方法

「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン (ver.2.7)」、及び、事業者が作成した「算定マニュアル」

※3: 国内の電力の排出係数: 電気事業者・メニュー別調整後排出係数を使用

※4: 海外の電力・燃料の排出係数:

- ・インド: Central Electricity Authority (CEA) 「CO₂ Baseline Database for the Indian Power Sector User Guide Version 20.0 December2024」
- ・アメリカ: U.S. Environmental Protection Agency (EPA) 「2025 GHG Emission Factors Hub」

※5: スコープ1,2の値(t-CO₂e)は小数点以下を切り捨てた値

以上